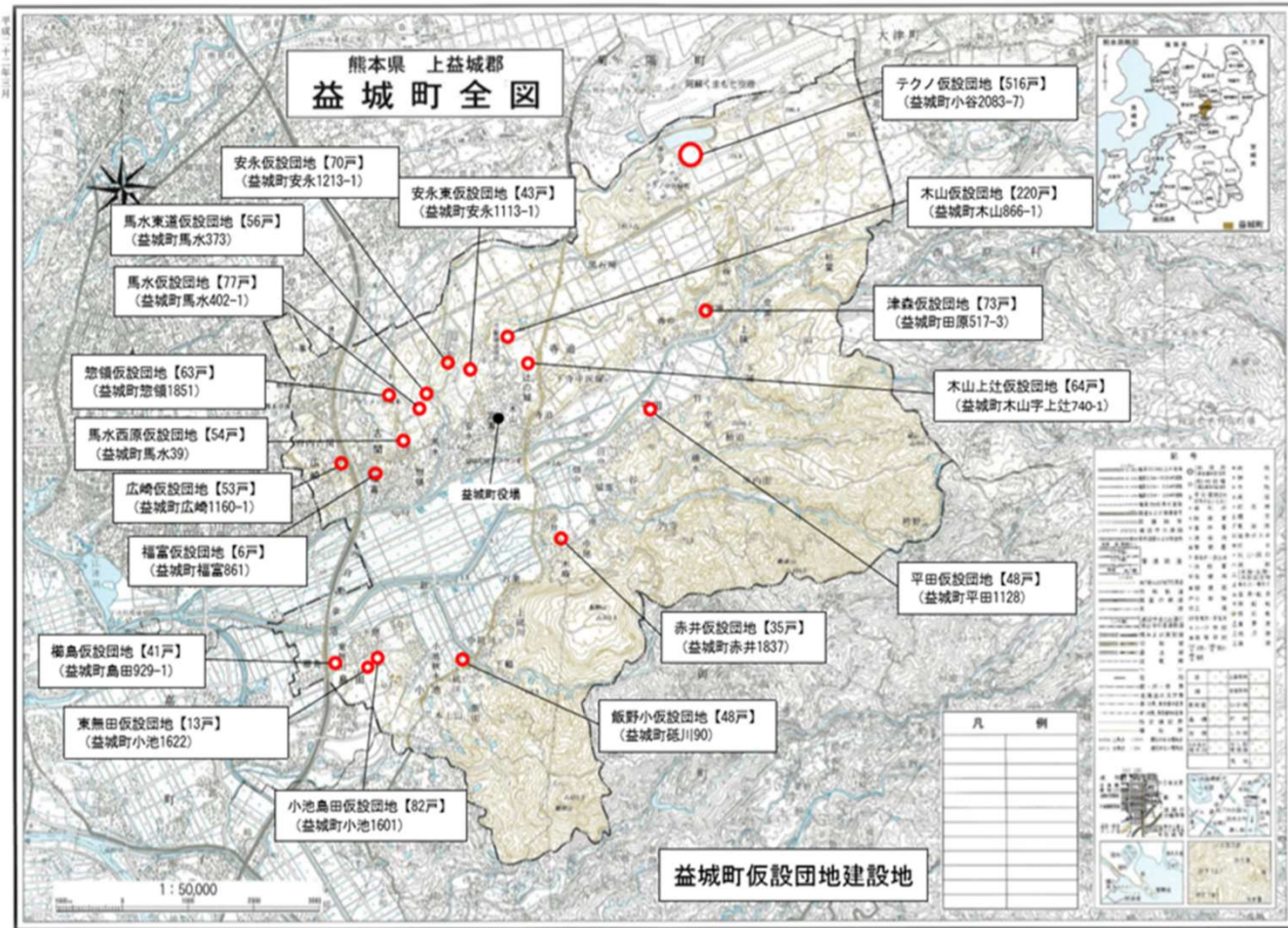
The background image shows a residential street in Japan. On the left, a building's roof is severely damaged, with debris visible. A temporary wooden support structure is in place. The street is paved with asphalt, and other buildings are visible in the distance. The overall scene suggests the aftermath of a disaster.

熊本地震による 応急仮設団地リノベ案

TPARファンタスティック4

背景



益城町の仮設団地…18団地・1562戸
仮設団地解消に伴い撤去作業をする
多くの土地は元の状態に戻るc

課題

提案

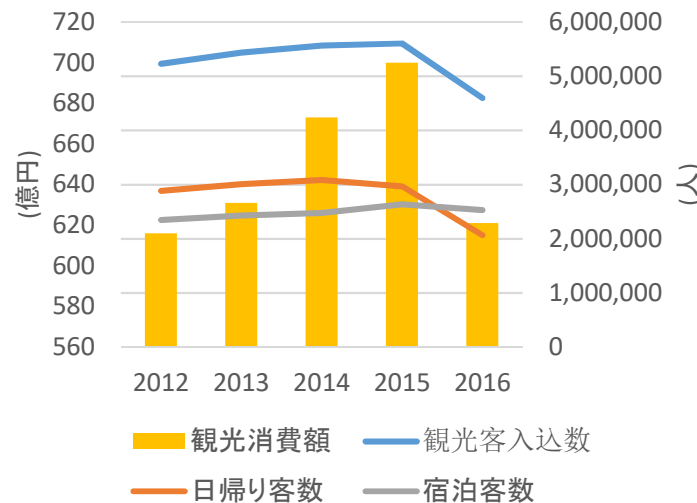
- 益城町4団地においてそれぞれを
周辺の環境を活かしたリノベーション
- 再活用施設の体験を
ふるさと納税制度における返礼品とする

解体費/戸
約100万



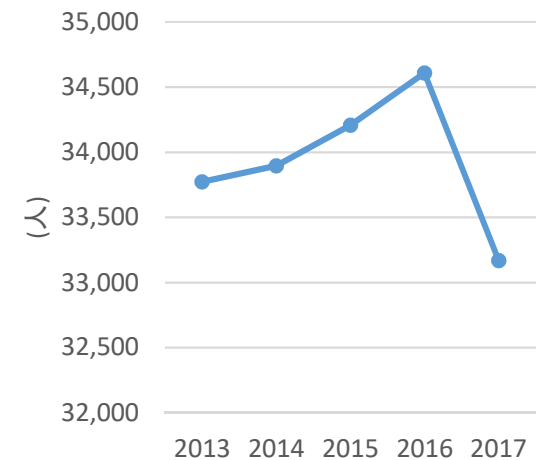
⇒ 1562戸
約15億6200万円

観光客等推移

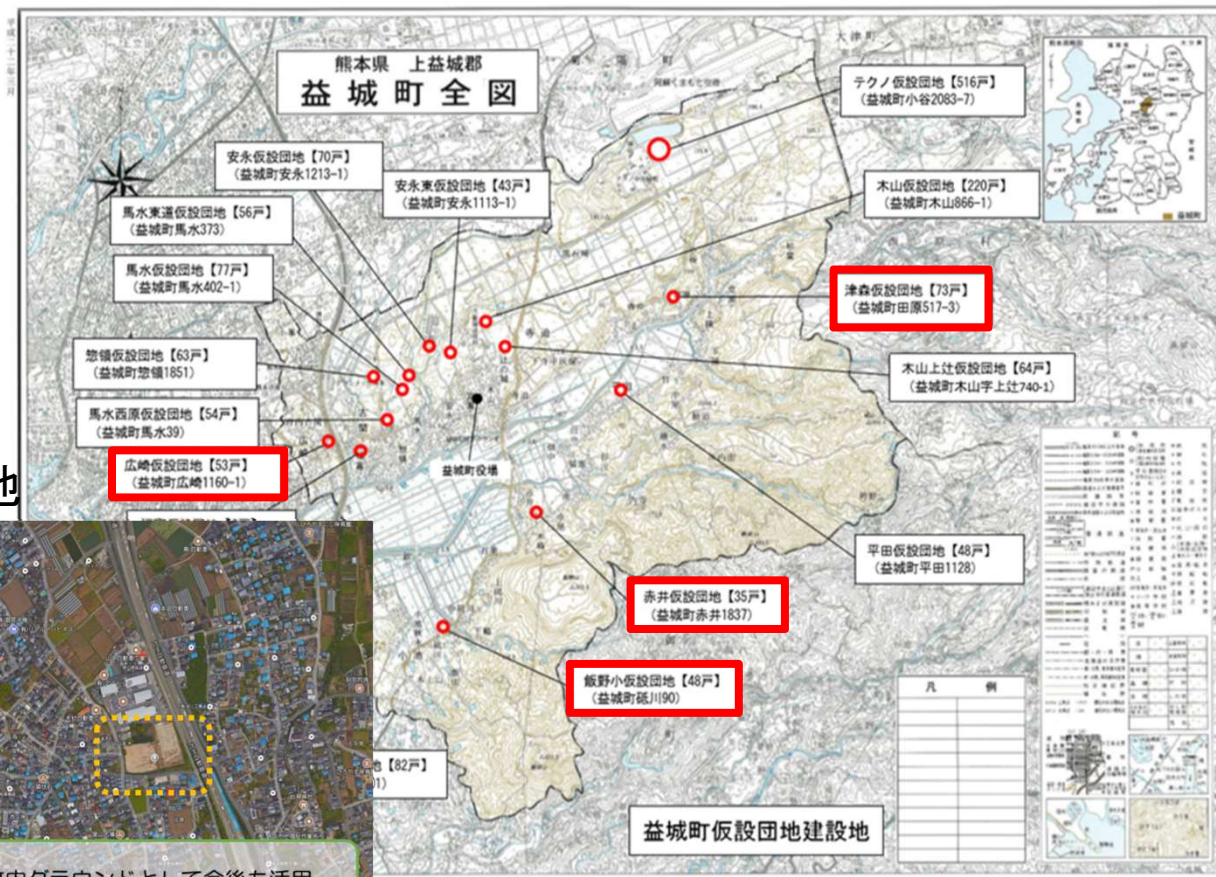


出典: 熊本市HP観光統計

益城町の人口推移



出典: 益城町HP



広崎仮設団地



民地・個人の土地14団地、町有地4団地

場所別リノベ案〈飯野小仮設団地〉

グラウンド
仮設団地



特徴：小学校が隣接している
住宅街と田畑に囲まれたところ



今ある子ども達との交流を活かし、
教育の場や
高齢者とのふれあい



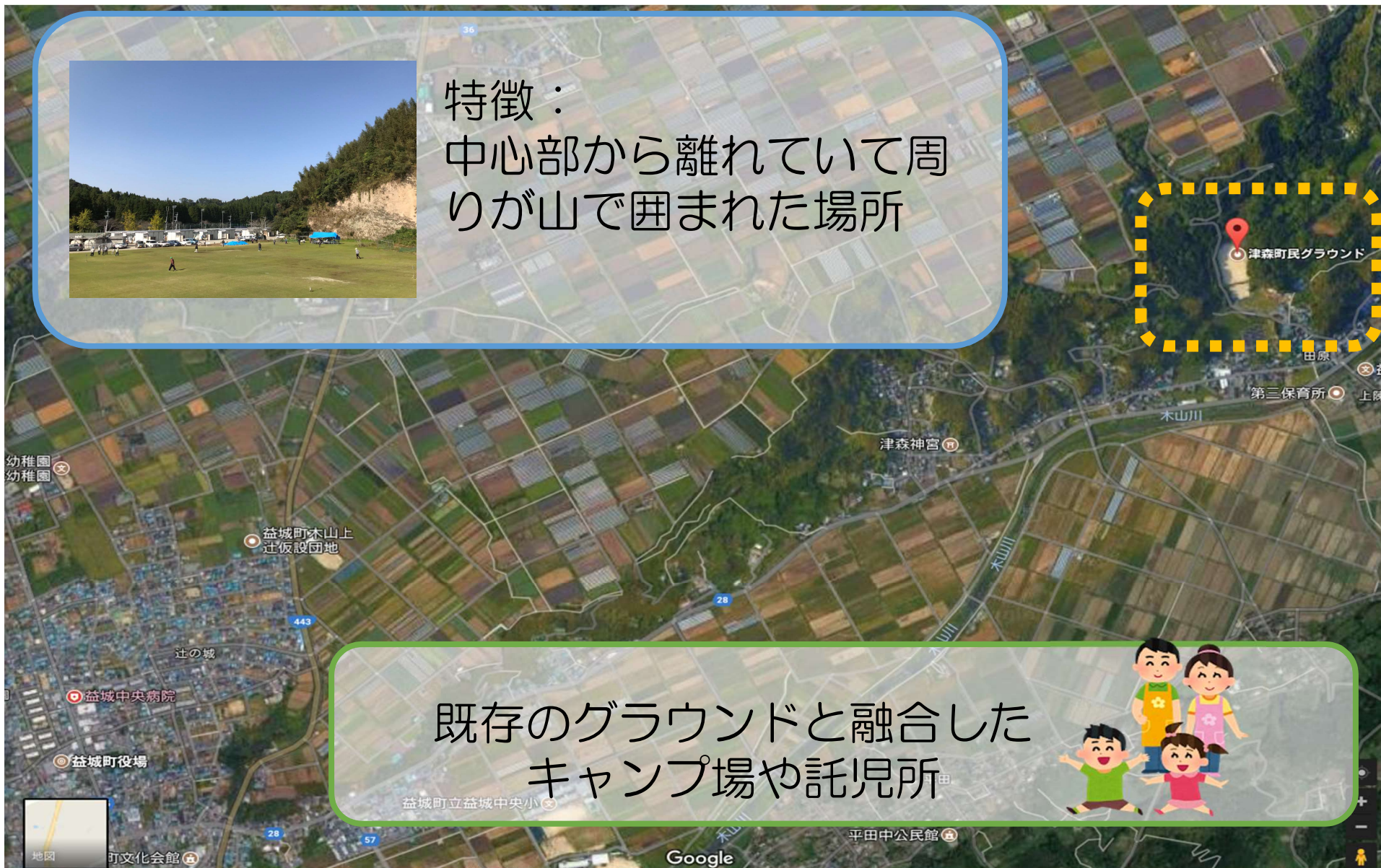
場所別リノベ案〈津森仮設団地〉



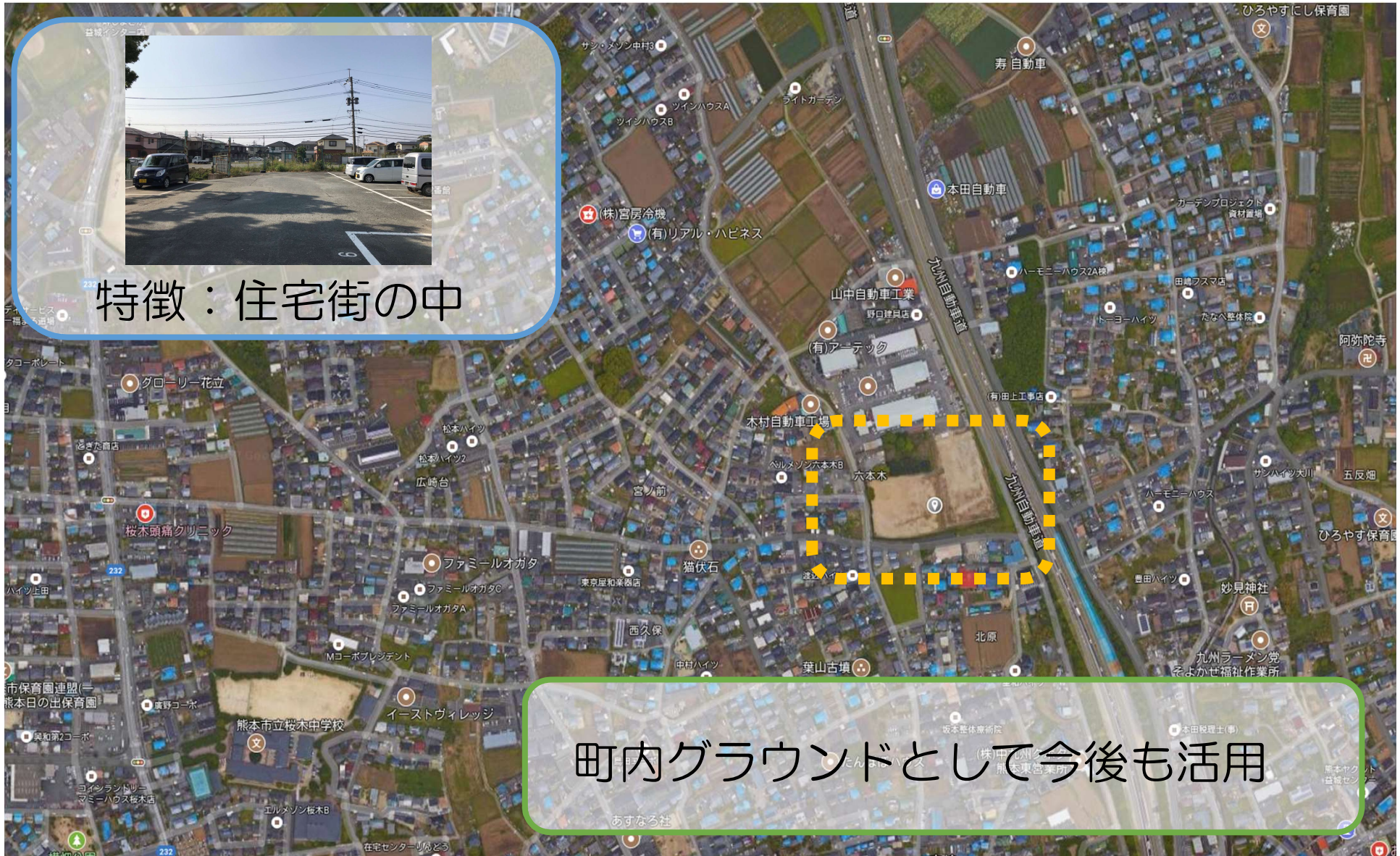
特徴：
中心部から離れていて周りが山で囲まれた場所



既存のグラウンドと融合した
キャンプ場や託児所



場所別リノベ案〈広崎仮設団地〉



場所別リノベ案〈赤井仮設団地〉



提案

- 益城町18団地においてそれぞれを
周辺の環境を活かした再活用
- 再活用施設の体験を
ふるさと納税制度における返礼品とする

提案②再活用施設の体験を ふるさと納税制度における返礼品とする

	件数	金額
2015年	14	1,545,000円
2016年	12077	320,792,686円

益城町におけるふるさと納税の現状

➡ 益城町への興味を継続的なものにしたい

福井県坂井市における
ふるさと納税の事例
リノベーションされた
廃校での宿泊体験





防災観光ツアー

仮設住宅で宿泊体験！

益城町のふるさと納税

採れたて！益城市

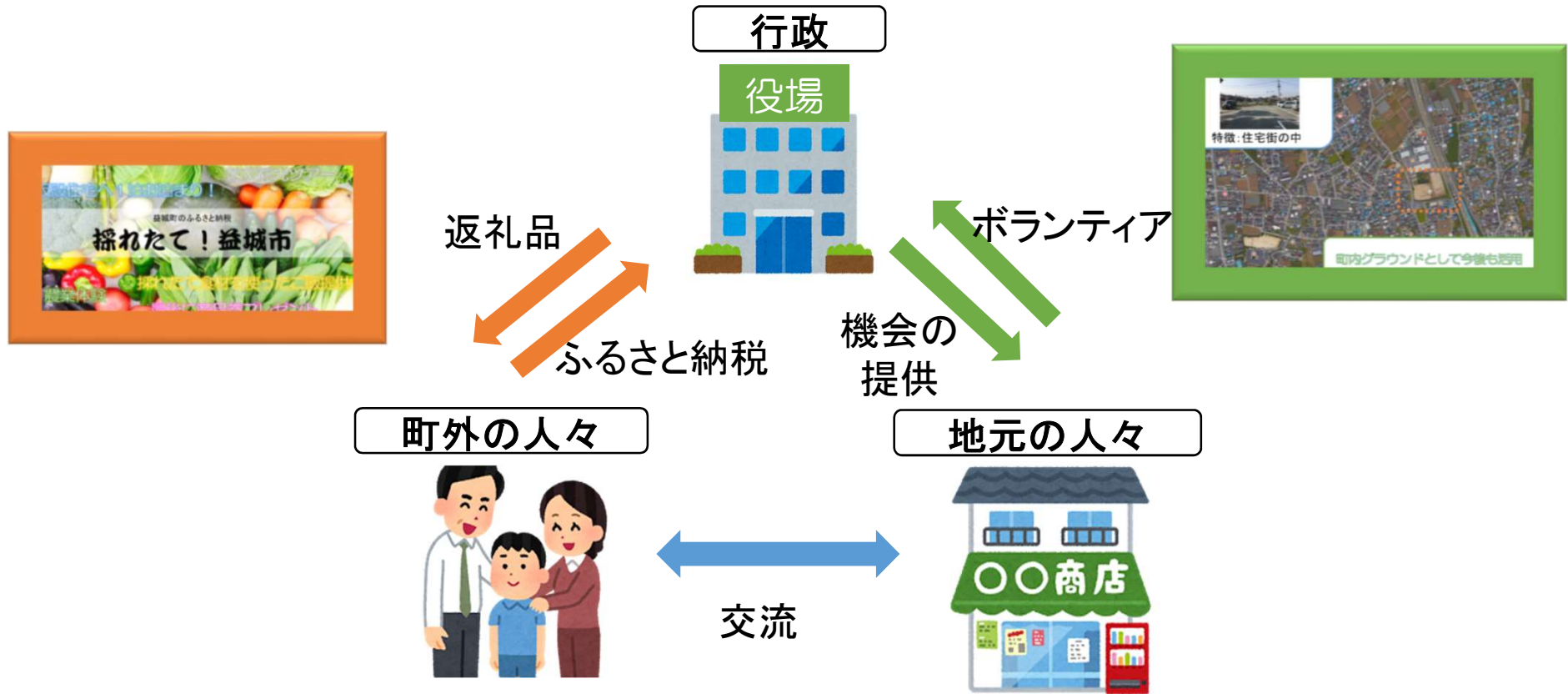
採れたて食材を使ったご飯提供！

農業体験

商品券プレゼント

期待される効果

行政、地元の人、町外の人々の**3つのサイクル**を生み出す



記憶の継承

- ①感謝
- ②暮らし
- ③復興の過程